

してテスト版を提供する必要はないと思います。

サファイア：そうは思いません。 β -7 シリーズは、 β -6 シリーズがなければ開発できなかったものであり、また当社が提供したデータやフィードバックも活用されているはずです。また、少なくとも、契約書によれば、貴社は α シリーズと β シリーズのバージョン・アップがなされた際には、当社に対してバージョン・アップしたものを提供する義務があります。

ホーク：この β -7 シリーズは、機械本体の大掛かりな変更であって、無償でのバージョン・アップの対象外です。

サファイア：これまでも、 β シリーズについては、バージョン・アップのたびにセンサー本体の取り換えとプログラムの改訂を行ってきましたが、いつも無償でのバージョン・アップの対象でした。なぜ、今回は違うのでしょうか。納得できません。

ホーク：性能が大幅にアップしており、 β -7 シリーズは、既存商品のバージョン・アップというよりも、別のレベルの製品だからです。

サファイア：仮にそうだとしても、当社としては費用を支払いますので、 β -7 シリーズへのバージョン・アップを要求します。

ホーク：残念ながら、 β -7 シリーズへのバージョン・アップは貴社の権利ではなく、当社がバージョン・アップに応じるかどうかを判断できる立場にあるというのが当社の法務部の見解です。また、スポーツ庁からは、もし、当社が指導に応じない場合には、この β -7 シリーズを輸出管理法上の輸出管理物品に指定するようネゴランド国の対外貿易省に働きかけ、貿易省の許可なしには外国に提供できないようにするとの発言もありました。当社が無理に貴社に β -7 を提供しようとしたら、スポーツ庁との関係悪化は必至であり、また直ちに貿易省によって輸出が差し止められる可能性も大です。

サファイア：どうしても、 β -7 シリーズを提供して頂けない場合には、契約に基づき、損害賠償の請求もせざるを得ません。

ホーク：当社としては、当社の立場をご理解頂きたいと思いますが、法的な見解が異なるということであれば、仲裁で解決することもやむを得ないと思います。**なお、万が一、損害賠償請求ということになれば、当社としては、当社がイエロー社から譲り受けた 300 万米ドルの債権で相殺させて頂きます。**

サファイア：イエロー社からの譲り受けた 300 万米ドルの債権についてですが、イエロー社が倒産したことにより、イエロー社は当社とのメンテナンス契約を履行せず、その結果、新型水中カメラと水中センサーは使い物にならなくなってしまいました。これにより、当社は少なくとも 300 万米ドルの損害を被りました（メンテナンスが行われなかったことにより、ブルー社が 300 万米ドルの損害を被ったことについて争いはない）。従って、当社は 300 万米ドルの損害賠償債権を有しており、これと 300 万米ドルの売買代金債務を相殺しますので、当社には 300 万米ド

ルを支払う義務はありません。また、イエロー社との間の契約には仲裁合意はないので、そもそもそのような債権を仲裁で相殺に供することはできないはずです。

ホーク：当社としては、水中カメラと水中センサーの売買代金債権と、メンテナンス契約は別物であるとの理解です。当社が譲渡を受けたのは、売買代金債権であって、メンテナンス契約は関係ありません。

サファイア：しかし、このカメラとセンサーはメンテナンスが必須であり、その点は貴社も十分わかっておられたではないですか。メンテナンスが受けられないのに売買代金だけ支払うのは納得できません。

35. レッド社とブルー社との間では、交渉が行われたが、決着には至らなかった。1月末には、もともとイエロー社が有しており、レッド社に譲渡された 300 万米ドルの債権の支払い期日が到来したが、ブルー社はイエロー社によるメンテナンス契約の不履行により損害を被ったことを主張して、レッド社に対する支払いを拒否した。それとともに、ブルー社はレッド社に対して、 β -7 シリーズの提供、および、それが認められない場合の損害賠償を求めている。ブルー社はレッド社に対して別添5契約に定めるメンテナンス費用の支払いを継続して行っている。これまでのところ、レッド社が β -7 を提供したのは、ネゴランド国スポーツ庁だけである。
- この事件を、「 β 事件」という。
36. レッド社とブルー社との間には、もう一つの事件が生じている。それは、レッド社とブルー社が共同で企画したスポーツ・イベントに関するものである。2016 年 10 月、レッド社のスポーツ事業部長のスワローとブルー社の営業部長のダイヤモンドは、ネゴランド国とアービトリア国両国の国交 150 周年を祝うとともに、レッド・スタジアムのオープンと、ブルー・ビレッジの開設 20 周年を記念するイベントとして、ネゴランド国＝アービトリア国対抗戦を開催することを企画した。レッド社としては、この機会にレッド社のスポーツ事業やレッド・スタジアムの知名度をネゴランド国のみならず、隣国であるスポーツ大国のアービトリア国においても高めることによって、スポーツ事業の拡大に繋がりたいという思惑があった。一方、ブルー社としても、ネゴランド国におけるブルー・ビレッジの知名度をアップすることによって、ネゴランド国の優秀なアスリートにブルー・ビレッジを利用してもらい、また、ブルー社と契約してもらうことを狙っていた。
37. レッド社とブルー社が、この企画をネゴランド国スポーツ庁や、アービトリア国スポーツ省に持ち込んだところ、いずれも乗り気であり、この大会を後援することに同意した。レッド社とブルー社は、この大会を、「ネゴ・アブ・カップ」と名付け、両社の共同事業とすることとした。また、ネゴ・アブ・カップの内容については、以下の通り合意し

Sapphire: If you cannot give us the β -7 series, we will be forced to seek damages pursuant to the agreements.

Hawk: I hope you will understand the situation we are in, but if your legal interpretation differs from ours, we will be forced to take the matter to arbitration. If damages are awarded to you, we will offset the damages with the US\$3 million claim we obtained from Yellow.

Sapphire: Let me talk about the US\$3 million claim against us which was previously held by Yellow and now in your possession. The new underwater cameras and sensors are now useless, because no one has performed maintenance since Yellow's bankruptcy. As a result, we suffered damages amounting to US\$3 million, at least (there is no dispute between Red and Blue that Blue suffered US\$3 million loss due to lack of maintenance). Therefore, we have a claim for damages of US\$3 million with which we set off the debt of US\$3 million for the purchase price, so we are not under obligation to pay US\$3 million. There was no arbitration clause in the agreements we signed with Yellow, so arbitration may not be used for your proposed offsetting with the claim you have.

Hawk: As far as we are concerned, the claim which is payable by you for your purchase of the underwater cameras and sensors is a completely separate matter from the maintenance contract. Only the claim was transferred to us and we have nothing to do with the maintenance contract.

Sapphire: Your company fully understood that the maintenance is absolutely necessary for these cameras and sensors. We cannot accept that we have to pay while the maintenance is not available.

35. Red and Blue continued their negotiations, but they have yet to settle the dispute. At the end of January, the US\$3 million claim against Blue, which had been previously held by Yellow and subsequently transferred to Red, became due, but Blue, claiming that it incurred damages arising from Yellow's failure to perform the maintenance contract, refused to pay the amount to Red. At the same time, Blue demanded that Red provide the β -7 series to Blue or else it will seek damages from Red. Blue continues to pay the maintenance fees as stipulated in the Agreement as shown in Exhibit 5. So far, Negoland Sports Agency is the only customer that Red has provided β -7. The dispute concerning the above is referred to as the " β Case."

36. Another dispute has arisen between Red Corp. and Blue Corp. It concerns a sports